

— 尊厳ある看護 —

OKAYAMA CITY HOSPITAL

岡山市立市民病院
看護スタッフ募集ガイド

リスペクトする心を育む

岡山市立市民病院は急性期医療を担う地域医療機関として、市民のみなさんに安心で安全な医療を提供しています。そして「救急」「災害」「教育」の3本柱を掲げ、「断らない救急」を実現させています。そんな急性期病院だからこそ、当院看護部が目指すべきは「患者ファーストの最良な看護」。患者さんとそのご家族の価値観や意思を尊重し、患者ファーストの最良な看護を追求します。そのためには、看護師は専門的な知識やスキルを獲得し、多職種チームが連携できるよう役割調整を担える専門職者になる必要があります。医療者同士が互いを尊重し、高め合える職場で、どこにでも通用する看護師を目指してみませんか！



POINT

01

学びたい意欲に応える
新人教育プログラム

P.03

POINT

02

向上心と志を支える
スキルアップ支援

P.05

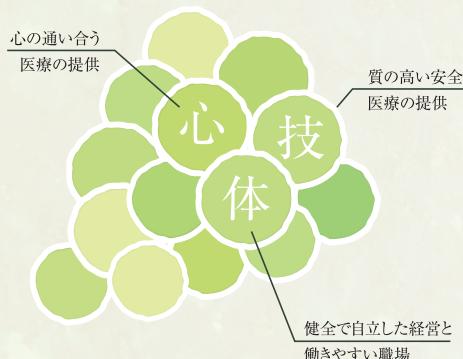
POINT

03

自分らしく働くための
サポート制度

P.06

岡山市立市民病院基本理念



私たちには、すべての人に
最高の看護サービスが
提供できるよう努めます

岡山市立市民病院看護部理念

看護部のあるべき姿

- 1 倫理に基づき、患者さんの人権を尊重し、思いやりのある看護を実践する。
- 2 専門職としての責任と誇りを持ち、安全で質の高い看護を提供する。
- 3 効率的で健全な経営意識を持って、看護業務を遂行する。
- 4 医療チームの一員として、看護の専門性を発揮する。
- 5 地域住民の健康増進のために活動する。

看護部長 挨拶

看護師として「自ら学ぶ力」を育てます。

近藤 溫子

当院は「24時間365日断らない救急」をモットーに、質の高い医療・看護を提供しています。市民病院ならではのワンランク上の看護を学ぶことで、看護師の「自ら学ぶ力」を育成します。OJTで一人ひとりにあった細やかな指導を行いながら、現場で後輩をきちんと育成できる看護師を育てるこことを目指しています。そんな当院看護部が大切にしているのは、「人を大切にするということを大切にする」という気持ち。専門職者として患者さんの尊厳を守り、「生きること」を支える看護師として成長できるよう支援します。



キャリア開発支援担当看護師長 挨拶

意思決定を支えられる人に。

小椋 則子

当院では、患者さんの価値観を大切にし、共に最善について考え方意思決定を支えることができる看護師の育成に力を入れています。各キャリアラダーレベルに「臨床推論」「倫理・意思決定支援」「コミュニケーション」「看護マネジメント」の研修を設定し、成長し続けられる環境を整えています。専門・認定看護師など、キャリアアップを望む方への支援も充実しているため、急性期看護をしっかり学びたい、成長し続けたい方にピッタリの職場です。「尊厳ある看護」の実践を通じて共に成長しましょう。

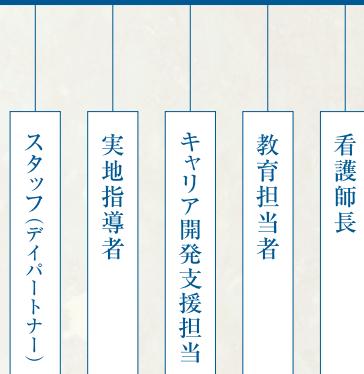


新人看護師 サポート体制



新人看護師のスタートアップをしっかりフォローして成長を支援する体制を準備。
新人のやる気に応える適切な指導で、1日も早いひとり立ちを目指します。

新人看護師を支えるメンバー



■ 教育担当者

各部署で教育支援指導を行い、有益な研修を行えるよう企画・運営を行います。

■ キャリア開発支援担当

専任の教育担当者が新人をフォロー。積極的に質問し、何でも相談してください。

■ 実地指導者

各部署で、教育担当者とともに新人に対して実践に関する実地指導や評価を行います。

■ スタッフ(ディパートナー)

新人と一緒に患者さんのケアをしながら、現場での実践指導を行います。

学びたい意欲に応える 新人教育プログラム

安心3つの
ポイント



日勤・夜勤を問わず、自信を持ってひとり立ちできるように支援。将来を見据え、どの部署でキャリアを積んでいきたいか、現場を体験しながら見極めることができます。

POINT
01

さまざまな部署を経験し
チーム医療の基本を

ローテーション研修

入職後、最初の1ヶ月間は全部署をローテーションで回り、研修を受けます。配属希望の提出に向けて自身に合った部署を見つけるとともに、チーム医療の基本として、他職種の仕事を知ることができます。

POINT
02

先輩とパートナーを組み、
現場で実践的に学ぶ

デイパートナー実践指導

日勤を先輩と2人1組で行うデイパートナー制を取り入れています。パートナーとコミュニケーションをとりつつ、1日の目標を立てて行動する力を育成。さらに現場で仕事を補完し合い、責任感を育みます。

POINT
03

1日でも早いひとり立ちを
目指して応援

ひとり立ち応援期間

一つひとつの仕事に慣れながら、夜勤でのひとり立ちに向けて自信と自覚を育みます。6月から先輩の仕事を間近で学ぶシャドーイングを始め、夜勤教育計画に合わせて、夜間看護をしっかり学んでいきます。

看護部全員で新人看護師のやる気に応えます。

岡山市立市民病院の新人教育は、新人一人ひとりのやる気に応える適切な指導が特長です。デイパートナーの先輩や実地指導者だけでなく、教育担当者など、部署全員で新人の成長を支援。一つひとつの知識・技術を着実に身につけながら、自分を成長させたいと願う新人の積極的な意思に応えています。

MESSAGE

新人 看護師メッセージ

患者さんの全体像をつかみ、多角的な看護を。



宇野 綾華

先輩 看護師メッセージ

指示待ちの看護から、自ら考えて動く看護へ。



木村 早織

新人教育担当 看護師メッセージ

常に患者さんの最善を考えられる看護師に。



渡見 真紀

新人看護師の一年

当院は、1年を通して多彩な教育プログラムを用意しています。ひとり立ちを想定した実践指導を受けながら看護の基本を身につけ、集合研修で新たな知識・技術を習得。知識と根拠に基づいて動ける看護師を育てます。

4月

集合研修



7月

リフレッシュ研修



10月

フォローアップ研修



6月

多職種合同研修



9月

多職種合同研修



3月

1年振り返り研修



集合研修

病院の基本理念「心・技・体」で項目を分類し、年間を通して多彩な研修を実施。自己実現するための基礎力をつける「多職種合同研修」や、3か月ごとに業務を振り返り目標達成をめざす「フォローアップ研修」などのほか、技術研修を行い、新人看護師の成長を支援します。

就任時集合研修

4月最初の三日間は、入職するすべての職員で研修を行います。

ローテーション研修

全部署を回り、それぞれの特色を知ります。

ひとり立ち応援期間

6月後半から夜に働くことの練習から始め、12月～翌年3月の夜勤ひとり立ちをめざします。

1年振り返り研修

1年間を振り返り、2年目への課題を明確にします。

向上心と志を支える スキルアップ支援

向上できる
環境を用意



看護部では教育理念である「心技体」をバランス良く兼ね備え、地域や社会に貢献できる看護師を育成。

学び、自らを伸ばしたい人の意思に応えられる環境を用意しています。

目標を持ってスキルアップできる!／

クリニカルラダー制度

不安を解消し、集中して勉強できる!／

資格取得支援制度

当院のラダー制度の特長は、病院理念「心・技・体」をふまえたレベル別教育を実施していること。集団研修を通して新たな知識・技術を身につけながら、段階ごとの到達レベルをチェック。目標を持つことで、看護の質を高められます。

総合シミュレーション学習で実践力を身につける

リソースナースの指導のもとラダーごとにシミュレーション学習を行います。根拠に基づいたフィジカルアセスメントを行い複雑な状況において優先度の高いニーズを判断する技術を学びます。臨床で起こりうる事象を用いて急変予測やアセスメントなどを行うことで、現場教育との連動を図っています。(現場教育とリンクさせます。)また、デブリーフィングを大切にしています。自分が行ったアセスメントの振り返りを行い、整理することで思考力と対応力の底上げにつながっています。



一人ひとりが成長できるシステム。

岡山市立市民病院は救急医療と地域医療に貢献する病院として、自主的で自律した看護師の育成を目標に、スキルアップ支援を実施。一人ひとりの向上心に応え、継続的に学びながら、さらなる高みを目指す心をサポートします。

ラダー制度

一人ひとりの目標や成長に合わせ、段階的に学習。また、出産・育児・介護などによるブランク後の復職を支え、長く働き続けられる環境を用意しています。



指導者 メッセージ

「自分で考えて動く」姿勢を忘れずに。

板野 真子



当院では独自のラダーに沿った院内研修を実施しています。また、急性期病院であるため、急変や緊急の場面を想定した救急の研修を受けることができます。新人に求めたいのは、自分で考えて動く姿勢。患者さんのために何ができるかを考え、常に新しい知識を身につけることを心がけてください。

自分らしく働くための サポート体制

認定看護師



急性期から退院後の生活を見据えた看護実践

佐藤 正和
(集中ケア認定看護師)

これまで、生命維持できても入院前の生活に戻れなくなった多くの患者さんをみてきました。そのため、急性期から退院後の生活を見据えた医療・看護の必要性を感じ、認定資格をとりました。スペシャリスト看護師は、より良い医療・看護を提供するために必要な多くの知識や技術を習得することができ、患者さんのQOLに貢献します。

特定行為研修修了者



タイムリーな実践看護で患者さんの重症化を防ぐ。

岩元 美紀
(クリティカルケア認定看護師)
(特定行為研修修了者)

5区分14の特定行為研修を修了しました。実施できるのは、気道確保、人工呼吸療法、動脈血液ガス分析などに関わる行為。すでに救急看護認定看護師の資格を取得していましたが、さらなる専門性を身につけるため特定行為研修に挑戦。今後もタイムリーな実践看護で看護の質の向上に貢献します。

情報から予測し、多職種が1チームとなる瞬間の醍醐味。

岡本 絵里子

ペッドコントロールや患者さんの検査進捗状況の把握、他病院の要請を受けて当院へ患者さんを搬送するモバイルERなどを担当しています。救急隊の情報から予測し、多職種が1チームとなって動くことに、とてもやりがいを感じます。自身の成長を患者さんに還元できるのが、この仕事の醍醐味です。

ER看護師



集中治療部看護師



プレッシャーを乗り越え、患者さんの回復に貢献。

名嘉眞 倫

患者さんの健康状態の観察、点滴や医療機器の管理などを担当し、患者さんそれぞれの疾患に応じて他職種と関わりながら働いています。初めは重症の患者さんと関わることにプレッシャーがありましたが、今は超急性期状態から脱した患者さんの回復に携われることに、やりがいを感じています。

※RST…呼吸サポートチーム

- ◆急性・重症患者看護専門看護師…1名 ◆感染管理認定看護師…2名 ◆クリティカルケア認定看護師…3名 ◆集中ケア認定看護師…2名
- ◆皮膚・排泄ケア認定看護師…1名 ◆がん化学療法看護認定看護師…1名 ◆慢性心不全看護認定看護師…1名 ◆脳卒中リハビリテーション看護認定看護師…2名
- ◆認知症看護認定看護師…1名 ◆手術看護認定看護師…1名 ◆特定行為研修終了者…7名

自分に合った働き方で活躍できます。

当院では35名の男性看護師が在籍しています。一般病棟だけでなく集中治療部や救急センターなどで日々質の高い看護を提供しつつ、自己研鑽し認定看護師やDMATとして院内外問わず活躍しています。

福利厚生

キュキュ保育園
【院内保育園】



全職員の子どもを対象とした保育園を院内に設置しています。毎月季節の行事を行い、子ども一人ひとりの興味や感受性を大切にした細やかな保育を提供。

時短労働

家族に未就学児や要介護者がいる職員や妊娠婦の職員などを対象に、短時間勤務や時間外勤務の免除、夜勤業務の制限などの制度を完備。

施設紹介



病院屋上にヘリポートがあり、ERや手術部門などと専用エレベーターで直結しています。



総合受付横にあるコンビニエンスストア。年中無休で営業しています。



定食や丼などのランチメニュー、カフェメニューが充実している食堂です。



コーヒーのほかに、パスタやサンドイッチなどフードメニューが充実。季節商品も豊富です。



病院概要

名 称 地方独立行政法人
岡山市立総合医療センター
岡山市立市民病院
院 長 松本 健五
所 在 地 岡山市北区北長瀬表町三丁目20番1号
職 員 数 959名(2022.11.1現在)
総 病 床 数 400床
標榜診療科 内科・消化器内科・呼吸器内科・アレルギー科・循環器内科・血液内科・糖尿病内科・神経内科・心療内科・腎臓内科・精神科・外科・呼吸器外科・心臓血管外科・消化器外科・血管外科・整形外科・形成外科・脳神経外科・産婦人科・眼科・耳鼻いんこう科・小児科・皮膚科・泌尿器科・麻酔科・放射線科・リハビリテーション科・リウマチ科・病理診断科・救急科
関連施設 岡山市立せのお病院

看護部概要

看護職員数 看護師 462名
助産師 13名
准看護師 4名
看護補助者 28名
介護福祉士 2名
非常勤・パートを含む(2022.11.1現在)

看護体制 一般病棟 7:1
ICU 2:1
HCU 4:1
勤務体制 病棟・救急外来 3交代
手術室 オンコール制
一般外来 日勤

看護方式 エリア別固定チームナーシング+デイパートナー制

看護単位 8病棟、ICU、HCU、手術室、内視鏡室、一般外来、救急センター



地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター
岡山市立市民病院

〒700-8557 岡山市北区北長瀬表町三丁目20番1号

TEL 086-737-3000 FAX 086-737-3019

<https://okayama-gmc.or.jp/shimin/>

ACCESS JR北長瀬駅から直結!!

◆山陽本線で岡山駅より北長瀬駅まで約4分。

◆JR改札を出るとすぐ病院東側2階玄関へ向かう通路があります。
(午前7時から、午後8時15分まで利用できます。)